

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	21768
事業名	合併処理浄化槽普及促進費					
評価担当課	所 属	環)環境事業部 事業廃棄物課			電話番号	011－211－2927
施策名	誰もが経済・社会とのつながりを理解しながら環境保全や気候変動					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	生活排水が未処理で河川等に放流されることを防ぎ、水環境の保全を図るため、下水道計画区域外の専用住宅に対し、合併処理浄化槽の設置費及び維持管理費の補助を実施する
	事業内容(何を実施し)	①設置補助:専用住宅に合併処理浄化槽を設置する者に対して設置費の一部を補助することで、合併処理浄化槽の整備を推進する。また、くみ取り便槽や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、既存槽の撤去費用及び宅内配管の工事費用を補助対象に加える。 ②維持管理補助:専用住宅に設置された合併処理浄化槽の清掃費のうち、汚泥引抜量相当費に対する補助を行うことで適正な清掃を促し、既存浄化槽から排出される水質の維持向上を図る。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	下水道事業計画区域外の専用住宅における浄化槽設置基数を増やすことにより、生活雑排水等を未処理で放流することを防止し、河川等の水環境保全を図る。
	他都市の状況	【設置補助】他の政令指定都市のうち12市で同様の補助を実施している。うち6市では、国の基準額に加えて独自の上乗せ補助を行っている。 【維持管理補助】政令指定都市では仙台市、相模原市が、道内では北見市が補助を行っている。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	9,508 千円	うち特定財源	460 千円	正規職員業務量	0.5 人工
令和5年度予算額	17,000 千円	うち特定財源	1,280 千円	正規職員業務量	0.6 人工
令和5年度決算額	13,081 千円	うち特定財源	1,405 千円	正規職員業務量	0.6 人工
令和6年度予算額	16,000 千円	うち特定財源	1,974 千円	正規職員業務量	0.6 人工

指標	アウトプット活動指標1	設置費補助実施基数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		3基	7基	5基	7基	7基	7基
	↓						
	アウトカム成果指標1	浄化槽設置基数				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		478基	485基	478基	485基	492基	499基
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	全ての補助対象が補助を利用して設置された。 未達の理由は、下水道接続等で浄化槽の廃止があったため。					
	アウトプット活動指標2	維持管理費補助件数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		141件	134件	131件	134件	150件	154件
	↓						
	アウトカム成果指標2	浄化槽の補助対象世帯における適切な維持管理基数の割合				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		68%	68%	64%	70%	72%	74%
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方	維持管理補助は補助対象はこれまで7割弱で利用されており、合併処理浄化合併処理浄化槽の設置促進に寄与している。					

今年度の見直し内容	浄化槽長寿命化計画に基づく浄化槽長寿命化のための修繕費用の一部を補助対象とすることで、合併処理浄化槽の転換促進を図る。
来年度以降の方向性	下水道事業計画区域外における市民に対し、合併処理浄化槽の設置を促進するための普及啓発等を実施する。